

# 収入階級別のお金の流れを可視化

## ■ コンセプト

収入階級別にお金の流れを可視化することによって格差を実感する。

## ■ アイデアを思い立った経緯

下記の円グラフのインパクトから実際にこれらの階級がどのくらい消費や納税を行っているのか見比べることによって何か気づきがあると思ったため。

「日本人の年収分布グラフが話題に→『マイルド貧困層』の多さにざわつく人々」

<https://togetter.com/li/1315928>

## ■ 課題作品の説明

- 4つの年収区分内に分けて、各支出ごとにお金の流れを可視化している。
- 画面イメージはスクリーンショットの画像を参照。
- 支払いを行うと飛ぶ札束が上部に移動し、残高が減る。
  - 支払い額が多いと札束の画像も大きく表示される。
- 札束が目的地に到着したら目的地のパネルに金額が加算される。
- 上記が各支出ごとに繰り返される。

## ■ 利用するデータ

e-Statのオープンデータから以下のデータを利用する。

これらのデータを整形し、SQLiteに保存してプログラムから読み出す。

### ★ 家計消費状況調査 2018年版

- [特定の財（商品）・サービスの1世帯当たり1か月間の支出](#)
  - このエクセルファイルの中のシート:「二人以上の世帯のうち勤労者世帯」を利用する。

納税額は以下のシミュレータの算出結果を使用する。

### ★ 税金

- [納税額シミュレータ](#)

家賃は以下のサイトの情報を参考にした。

### ★ 家賃

- [年収から調べる家賃相場](#)
  - 平均家賃額をデータとして使用

## ■ データについての説明

以下のデータを使用する。

- 支出データ
  - スマートフォンなどの通信・通話使用料（携帯電話・PHSなどを含む）
  - インターネット接続料
  - スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格
  - 航空運賃
  - 宿泊料
  - パック旅行費（国内）
  - パック旅行費（外国）
  - 私立授業料等（幼稚園～大学、専修学校）
  - 補習教育費
  - 自動車教習料
  - スポーツ施設使用料
  - 背広服
  - 婦人用スーツ・ワンピース
  - 和服（男子用・婦人用）
  - 腕時計
  - 装身具（アクセサリ類）
  - 出産入院料
  - 出産以外の入院料
  - たんす
  - ベッド
  - 布団
  - 机・いす（事務用・学習用）
  - 食器戸棚
  - 食卓セット
  - 応接セット
  - 楽器（部品を含む）
  - 冷蔵庫
  - 掃除機
  - 洗濯機
  - エアコン
  - パソコン（タブレット型を含む。周辺機器・ソフトは除く）
  - テレビ
  - ビデオデッキ
  - ゲーム機（ソフトは除く）
  - カメラ（交換レンズのみを含む。使い捨てのカメラは除く）
  - ビデオカメラ
  - 家屋に関する設備費・工事費・修理費
  - 給排水関係工事費
  - 庭・植木の手入れ代
  - 自動車（新車）
  - 自動車（中古車）
  - 自動車保険料（自賠責）
  - 自動車保険料（任意）
  - 自動車以外の原動機付輸送機器
  - 自動車整備費
  - 挙式・披露宴費用

- 葬儀・法事費用
- 信仰関係費
- 仕送り金
- 納税データ
  - 納税額
- 家賃データ
  - 家賃

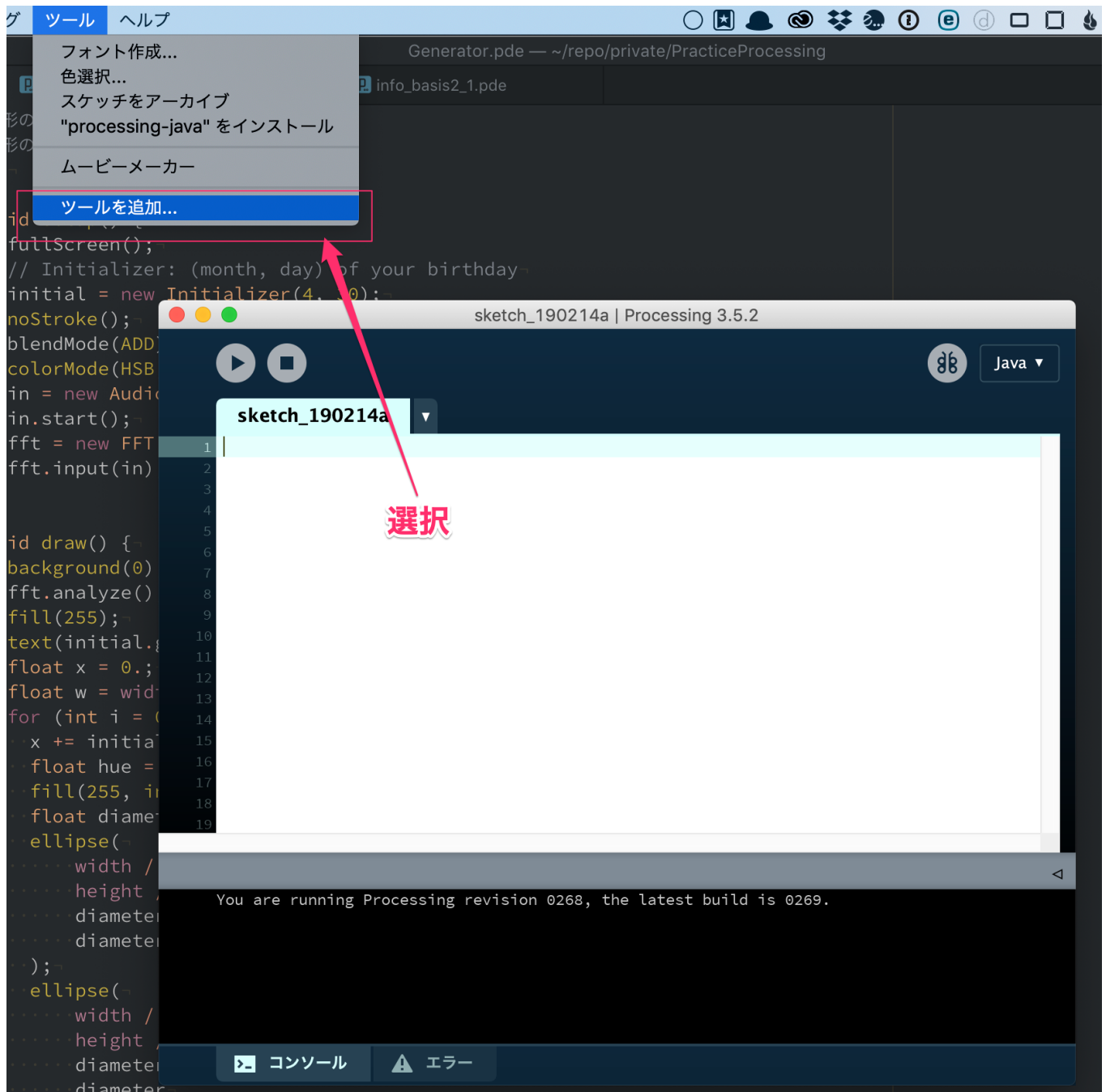
## ★ データに関する前提条件

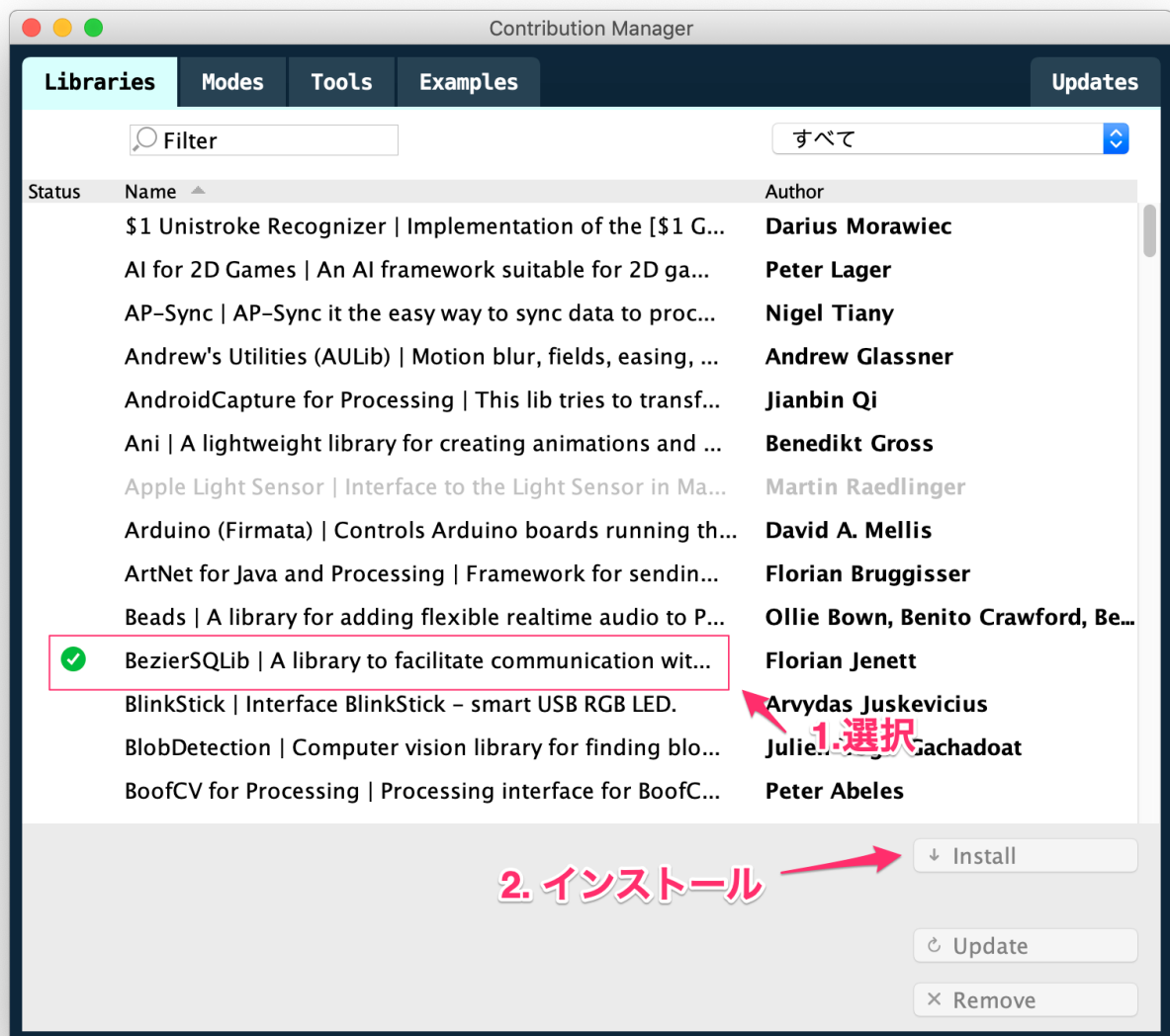
- 年収階級が多い(13階級)ため、以下の4つに区分する。
  - a. 貧困層
    - 200万
  - b. マイルド貧困層
    - 300万
    - 400万
    - 500万
  - c. 中間層
    - 600万
    - 700万
    - 800万
    - 900万
    - 1000万
  - d. 富裕層
    - 1250万
    - 1500万
    - 1750万
    - 2000万
    - 3000万
- 全ての年収階級は「私立学校」に通っているとする。
- 2000万以上の納税額は年収3000万とみなして算出した金額を使用する
- 2000万以上の家賃はデータになかったので、年収2000万と同じ500.4万円(年間)とする。

## ■ 起動前準備

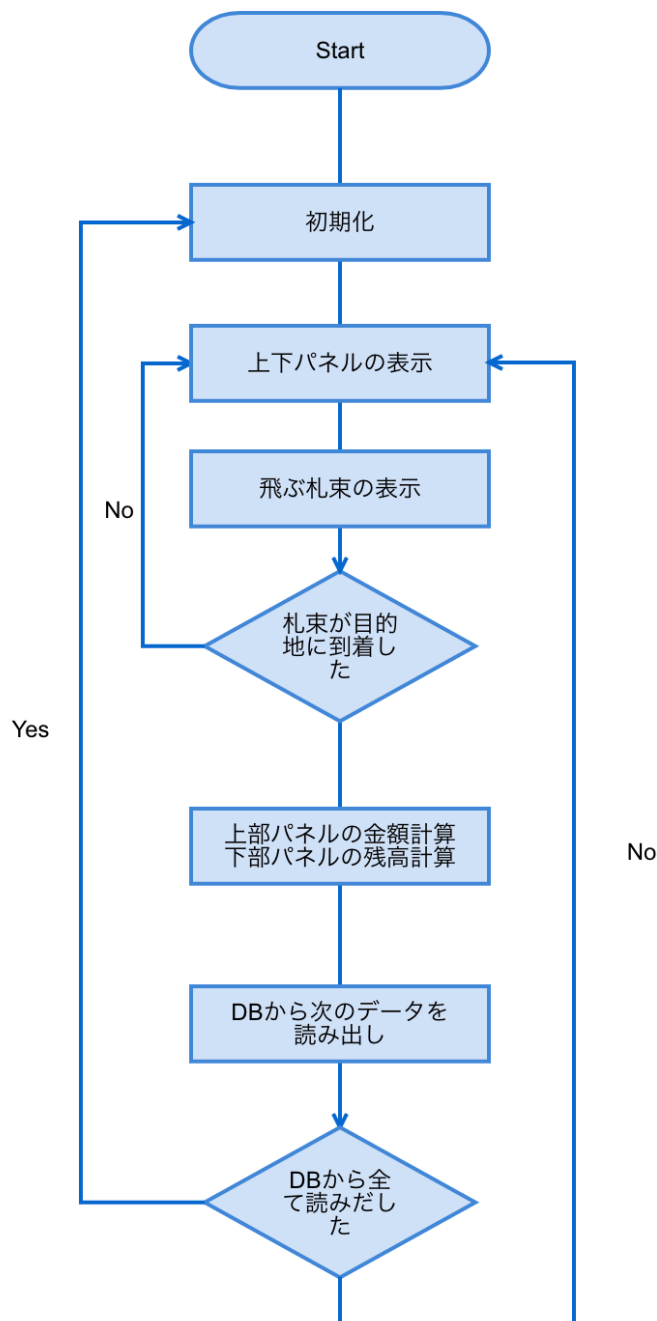
### ★ ライブラリ: BezerSQLibのインストール

以下を参照してライブラリをインストールする。





## ■ 処理フロー



## ■ 所感

以下2点に対して所感を述べる。

- 「階級」という用語について
- 実際にビジュアライズしてみて

### ★ 「階級」という用語について

e-Statのデータのタイトルに「年間収入階級別」と堂々と「階級」記載されていることに私はショックを受けた。

なぜかという、政府の方が「階級」を認めていると思ったからだ。

しかし、その後[goo辞書](#)を使って言葉の意味を調べると、

3 統計上、一定の基準によって分類される階層。

と書いてあり、統計の用語として「階級」と記載していることがわかった。

### ★実際にビジュアライズしてみた

富裕層は贅沢品も多く払う傾向にあったり、フィットネスジムにお金をかけていたり、予想どおりの結果もあったが、「信仰関係費」では貧困層が富裕層より多く支払っているという発見があり、世の中の闇を感じた。

富裕層や貧困層も同じくらいの支出の項目が多くあったので、富裕層がいるよりも中間層が多くいるほうが社会にとっては良いかなと作品を通じて感じました。

富裕層は多く税金を払っているが、経費で落としている金額もかなりあるだろうなと想像すると羨ましい限りである。